いも掘り、キノコ教室

１０月１８日（日）、「いも掘り、キノコ教室」イベントを開催しました。

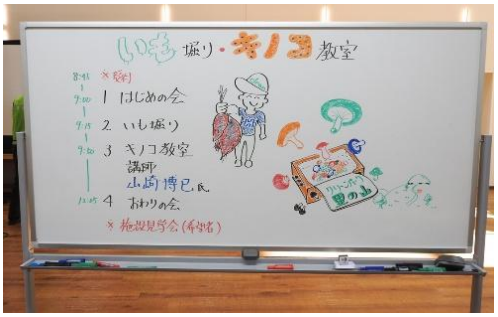
青空の下、秋の里山でサツマイモ掘りとキノコ観察のひと時を満喫しました。５月のイベントで植えたサツマイモ苗が立派に成長し、満足のいく大きさのサツマイモを掘り上げました。袋いっぱいのサツマイモを持って帰っていただきました。１か月間熟成させた後、思い思いの調理法で味わっていただきたいと思います。

引き続き、「鳥取きのこ愛好会　山崎博巳氏」からキノコ観察の基礎を教わった後、当施設の散策路に沿って、約１時間３０分の観察・採取を行いました。持ち帰ったキノコはテーブルに広げ、改めて同定し、特徴などを解説していただきました。中でもカンゾウタケの切り口が“霜降り肉や牛タン”にそっくりな様子や、若いスッポンタケの切り口にスッポンの頭のような“芽”（？）があったことに感動しました。

【参加者のアンケートより（一部抜粋）】

- スタッフの皆さんの準備が行き届いていることにいつも感心しています。
  準備８割、本番２割と言いますが、まさに良い見本です。
- キノコ教室の山登りがハードでしたが、良い運動ができました。
- 楽しかった。（５）
- 杉ひらたけは食べていました。具体的に毒の説明を聞いたのは初めてです。もらっても食べないようにします。山歩きは、杖が用意してあり助かりました。芋掘り楽しかったです。小さいお子さん達も嬉しそうでした。
- いろいろなキノコがあって楽しかったです。特にスッポンダケの中が見れて良かったです。
- 山の中でのキノコ探しが楽しかった。
- 里山の自然を生かした環境学習が工夫されていた。キノコ類等の学習も大変分かりやすかった。
- 芋掘りが、傷を付けないように気を付けてできて楽しかったです。
- いも掘りもキノコ教室も里山を生かしたとても楽しい体験でした。一人では近くの里山でも歩かないのに、イベントへの参加によりみんなと一緒に歩けて良かった。杖を用意していただき本当に助かりました。ありがとうございました
- 山の高低差がしんどく感じました。距離がもう少し短くできないか・・・
  いも掘りとキノコ教室が別でもよいのかなと思いました。芋掘りはすごく楽しかったです。山の中で低学年くらいの子がバタバタしていて、親と離れて動くことは危ないなと思いました。
- 娘と一緒にいも掘りができて良かったです。
- 自分が栽培している芋が今年は少なかったですが、ここの芋も、２～３個のようで今年の特徴かと思いました。施設の中も見学させていただき、広くきれいな所で感心しました。
- 掘りやすくしていただいてありがたかったです。キノコのこともよく分かりました。素人が勝手にとってはいけないことも肝に銘じます。楽しいイベントありがとうございました。

・楽しかったです。おいもを食べるのが楽しみです。
・いも掘りでたくさんの芋が取れて良かったです。小さなものがあってかわいかったです
・キノコとかいろいろ見られてうれしいし楽しかった。
・子どもが安心して参加できました。ありがとうございました。
・山登りが思ったよりハードできつかった。久しぶりにお芋掘りができてすごく楽しかったです。娘は初めてのお芋掘りで良い経験ができました。また参加したいです。



きのこを見分けるポイント
1 傘（かさ）
傘の色・形・大きさ・表面の模様やぬめりなどを見てみましょう。
2 ヒダ
3 ツバ
柄の上についている、膜のような部分の有無や形、位置を見てみましょう。
4 柄（え）
5 ツボ
柄の根元にある、袋状の部分（ツボ）があるかどうかを見てみましょう。
6 周辺の樹木
どんな木のそばに生えているかを見てみましょう。特定の木と関係しているキノコも多くあります。
7 時期